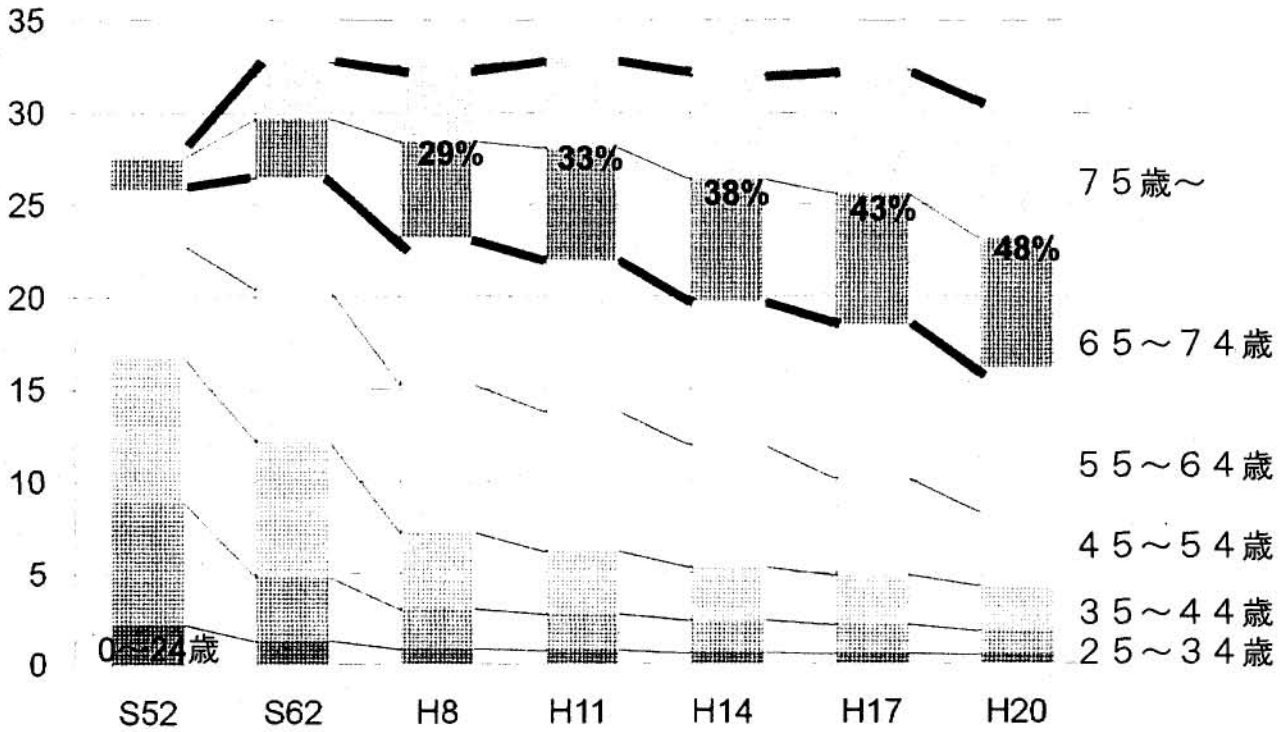


精神病床入院患者の年齢分布

(単位:万人)

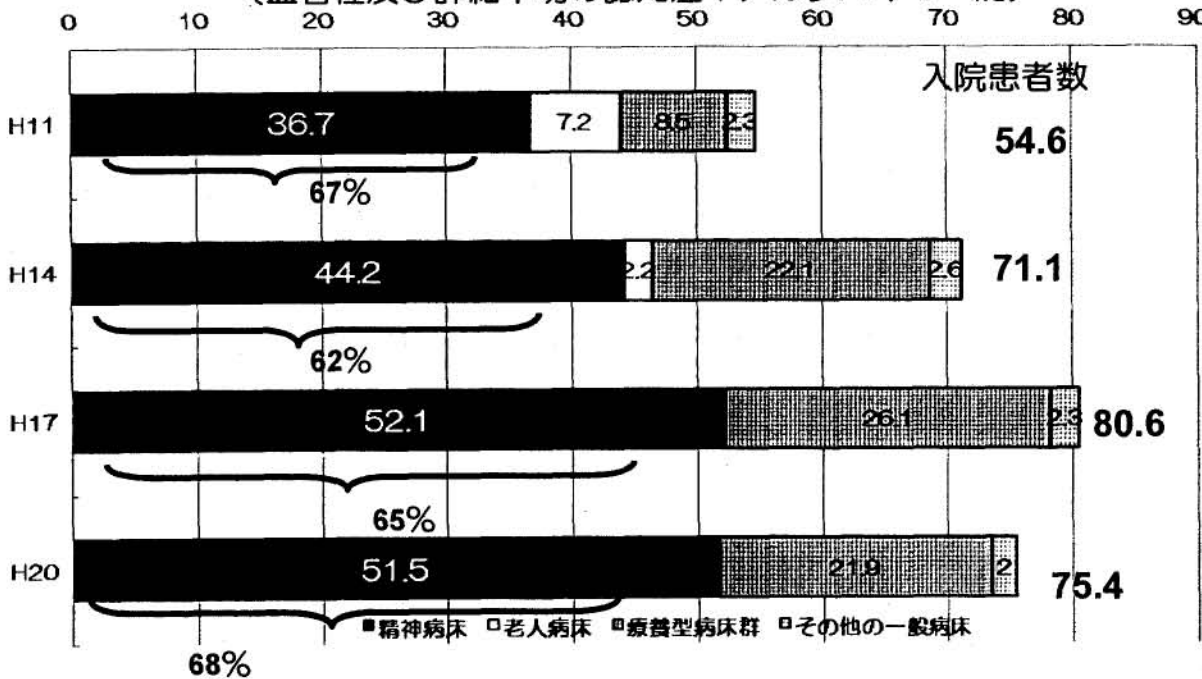


資料：患者調査¹⁹

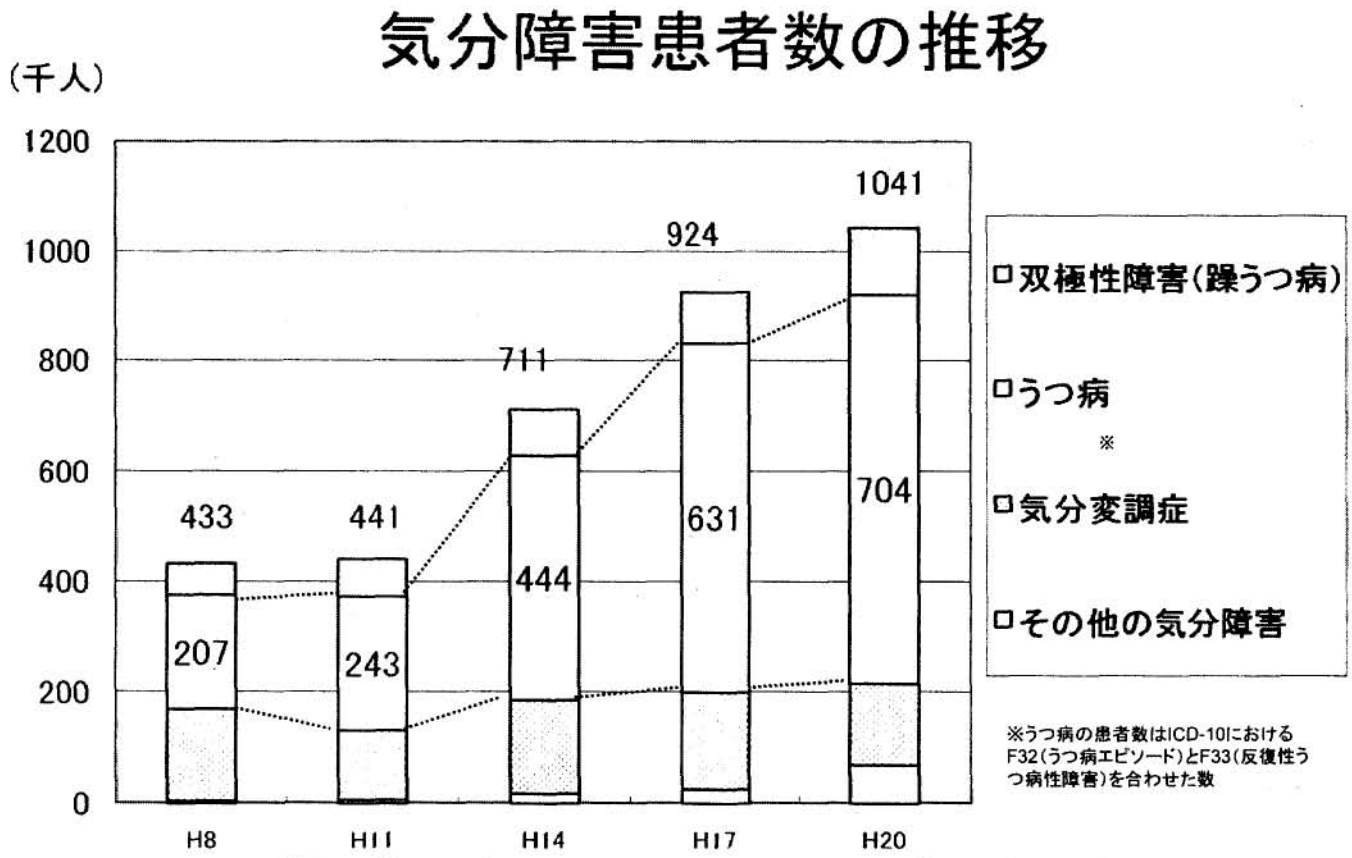
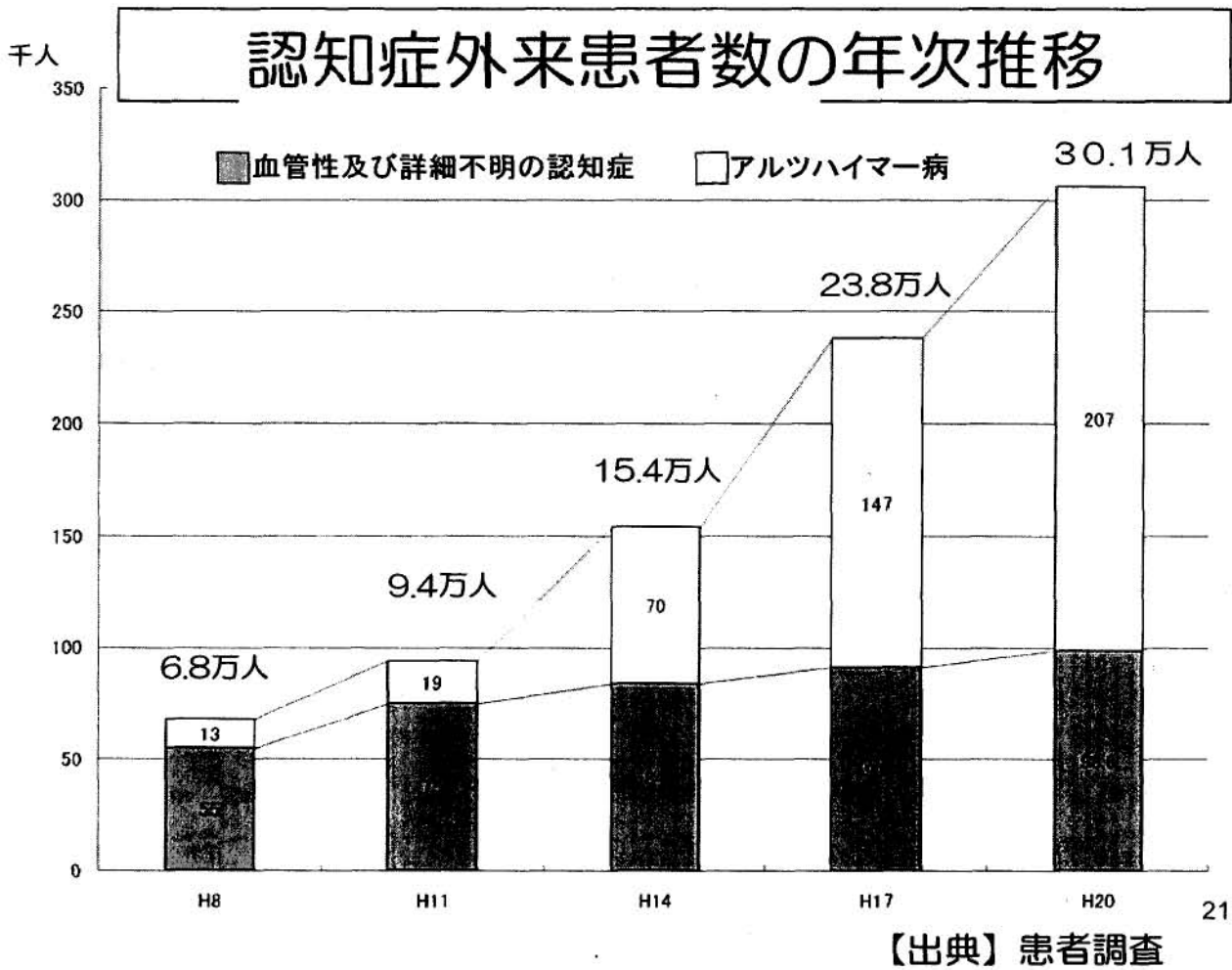
認知症疾患を主傷病名とする入院患者の病床別割合の年次推移

(血管性及び詳細不明の認知症+アルツハイマー病)

(千人)



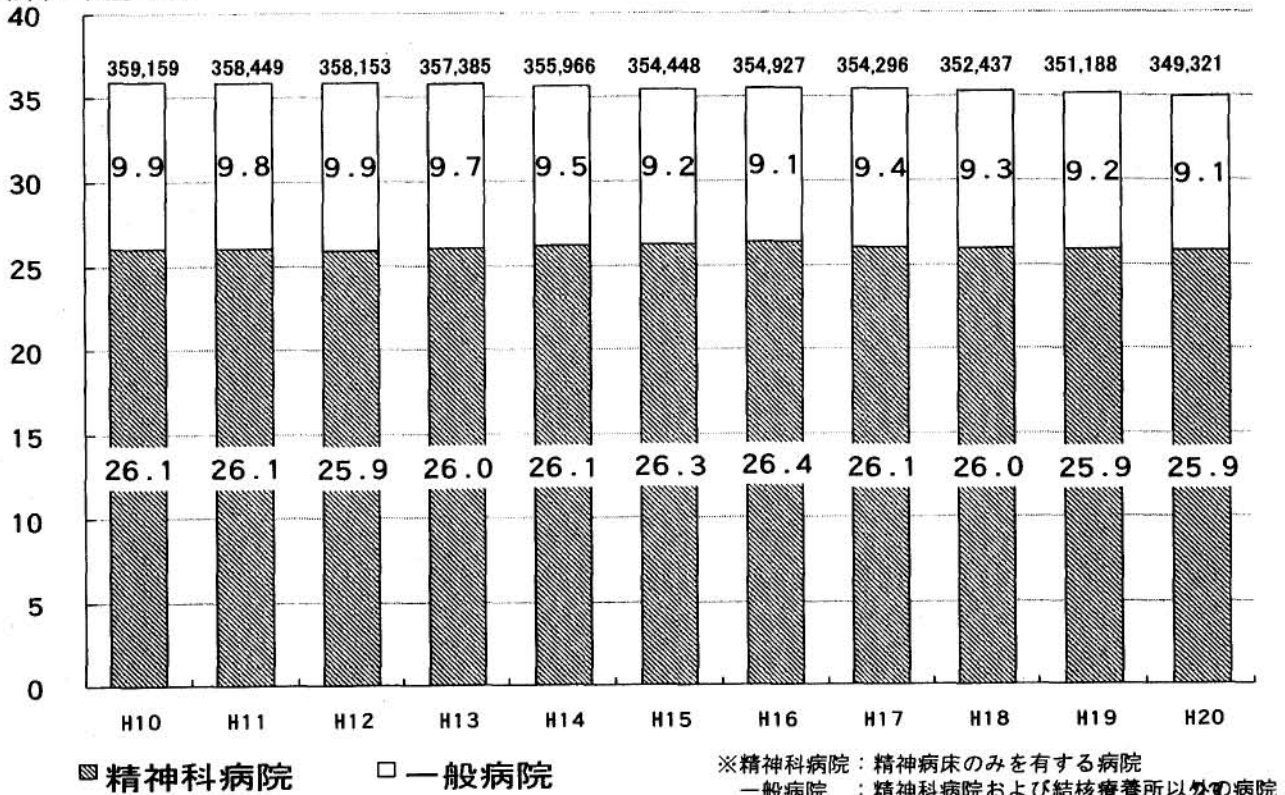
出典：患者調査
※一般診療所を除く



うつ病患者数は平成8年からの12年間で約3.5倍となっている

精神病床数の変化

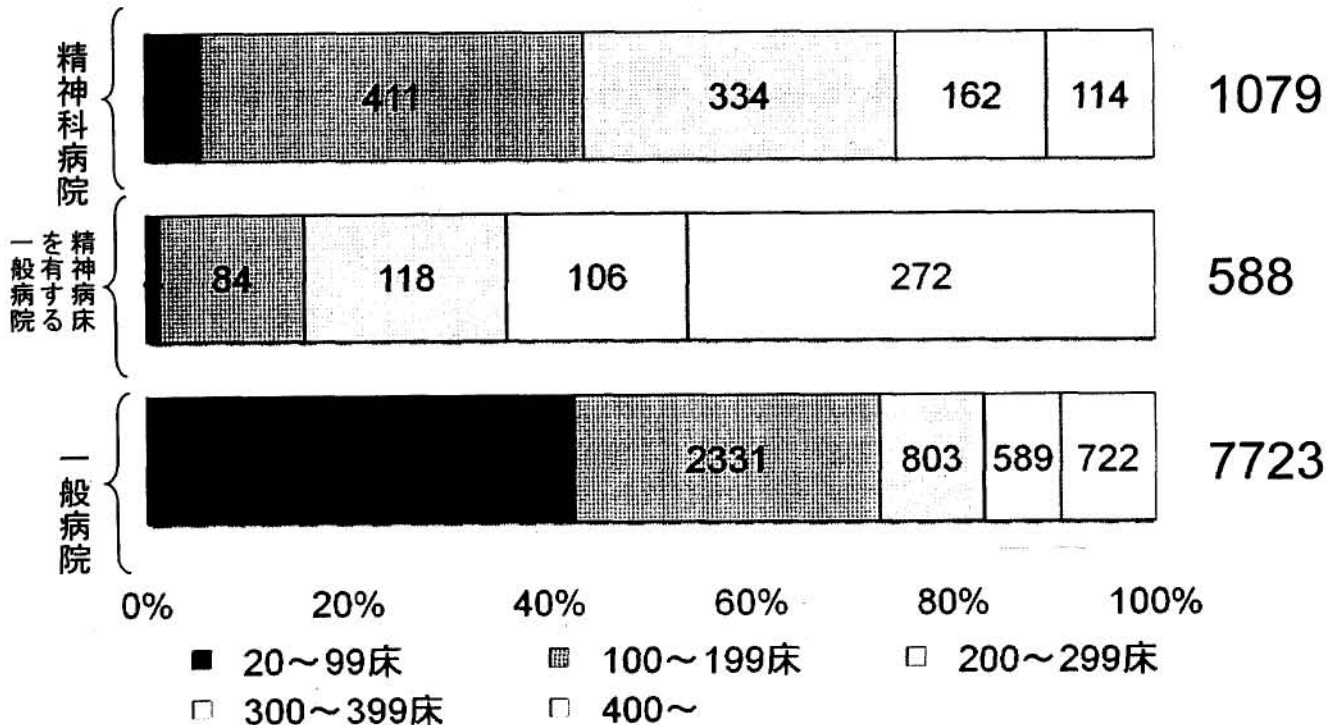
(床) 単位：万



資料：医療施設調査（毎年10月1日時点）

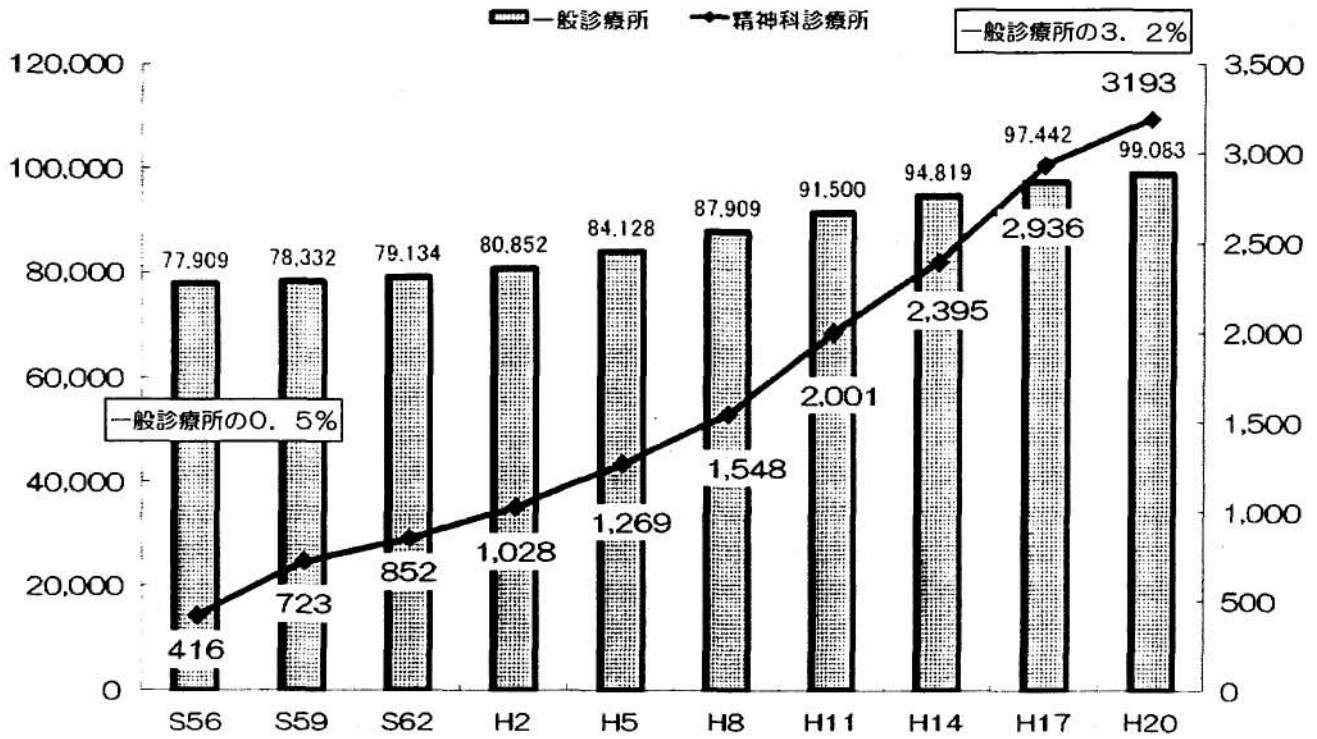
病床規模別の病院数

総数



※ 精神病床を有する一般病院は、一般病院の再掲。 資料：病院報告（平成20年6月時点）

一般診療所数及び精神科診療所数の推移 (精神科・神経科・心療内科を主たる診療科とするもの及び単科のもの)



資料：医療施設調査

予算事業について

認知症疾患医療センターの整備について

従前からの機能

- ① 鑑別診断、問題行動、身体合併症への対応を行う専門医療機関
- ② 地域の医療機関や介護施設等との連携を行う中核的機関
- ③ 普及啓発、相談など情報センターとしての機能

機能の拡充

- ④ 連携担当者の配置により、地域包括支援センターとの連携機能を強化した、連携の拠点としての機能（平成21年度より）
- ⑤ 認知症の周辺症状や身体合併症に対する双方の医療を担う、総合病院型センターとしての機能（基幹型）（平成22年度より）

- 運営費5.8億円を計上。
- 各自治体最低1か所の整備に向け、積極的に取り組んでいただきたい。

認知症疾患医療センター運営事業

平成22年度予算 577,671千円

認知症疾患医療センター

設置場所：身体的検査、画像診断、神経心理学的検査等の総合的評価が可能な病院に設置

設置数：全国（都道府県・指定都市）に約150ヶ所設置予定

人員：専門医療を行える医師、看護師、精神保健福祉士、臨床心理技術者等

